

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) エコシステム山陽株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒708-1523 岡山県久米郡美咲町吉ヶ原字火の谷1125	
本票作成	部署名：企画・管理課				
主たる業種	分類コード	88	業種名：廃棄物処理業		
事業の概要	産業廃棄物中間処理（焼却処理）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	エコシステム山陽株式会社		岡山県久米郡美咲町吉ヶ原字火の谷1125	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 30 年度 ~ 平成 34 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 29 年度)			目標年度 (平成 34 年度)					
	63,641 t CO ₂			63,005 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 29 年度) の排出量					
	①	エコシステム山陽株式会社		63,641 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 H29年度廃棄物処理量168千t	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		378.8 t CO ₂ / (千t)	375.0 t CO ₂ / (千t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 29 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

弊社の場合、温室効果ガス排出量の約8割が非エネルギー起源CO₂等である。非エネルギー起源CO₂等は廃棄物の処理によって発生する。即ち、弊社の事業活動そのものであり、削減は弊社の事業規模を縮小することになってしまう。従って、弊社はエネルギー起源CO₂を2%/年の削減目標として(全体では1%/5年)、原単位あたりの排出量を計算した。

【目標削減率達成のための推進体制】

EA21の環境マネジメントプログラムで定められた体制に基づき削減計画を実施している。

責任者：環境管理責任者

担当部署：焼却G、技術G、低濃度PCB焼却G

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
エコシステム山陽株式会社	(H25年度実施分) ・4号炉加熱炉の温度適正化による灯油使用量削減（灯油使用量10%削減） (H26年度実施分) ・火の谷池水中ポンプの制御変更による電気使用量削減（電気使用量108MWh/年削減） (H27年度実施分) ・発電機等導入による余剰蒸気の有効活用（原油換算380k1削減） (H28年度実施分) ・燃焼温度の最適化による灯油使用量削減（原油換算900k1削減） (H29年度実施分) ・燃焼用二次空気ファンのインバータ化（原油換算14k1削減）

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
エコシステム山陽株式会社	・スクリーコンプレッサーをインバータ制御方式のものに更新（原油換算18k1削減見込） ・設備老朽化対策（設備更新）の実施により漏風量を削減し、誘引排風機の省エネを実施

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--